

学校基本情報

(1) 学校の概要、目標及び計画

<学校の概要>

創立	昭和 43 年
設置者名	学校法人日本コンピュータ学園
学校名	東北電子専門学校
所在地	〒980-0013 仙台市青葉区花京院一丁目 3 番 1 号
電話番号	022-224-6501(代表)
理事長	持丸 寛一郎
校長	吉田 博志
教職員数(平成 29 年度)	160 名(専任教員 42 名・兼任教員 70 名・職員 48 名)
学生数(平成 29 年度)	1,372 名

<教育理念>

1. 実学の重視

高度で実践的な知識と技術を身に付けた即戦力スペシャリストを育成する

2. 人間性の涵養

豊かな人間性および職業人としてのモラル、人間力を育成する

3. 社会への貢献

国際的な視野と高い専門性をもとに職業を通して社会の発展に寄与する意識と実践力を育成する

<平成 29 年度 事業計画>

1. 事業への取り組み

現在、学園を取り巻く環境は、少子化の継続や一方では就職状況の好転等により、学生募集においても厳しい状況が続いております。

このような状況において、平成 25 年 8 月に施行された専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定制度も 4 年目を迎え、本学園では建築大工技能科を除く全ての学科が認定されています。これにより、企業等と連携した実習・演習を実施することができ、学生の満足度が高まっていることなど、学生募集においてもメリットが大きいものがあります。

学習環境面については、学生全員に配布している iPad を活用して、電子書籍を使用した授業や資料配布などを行なうなど、学習効率の向上のため iPad の活用を進めております。

教育面については、平成 28 年から一般社団法人太陽光発電協会認証研修機関に認証され、PV 施工技術者認定試験を受験することができるようになり、今後一層の人手不足が見込まれる電気系技術者を養成してまいります。

学校としては、これら施策を着実に実行し、学生の満足度の向上に力を入れるとともに

に学生にとって魅力ある学校づくりを目指すことで、安定した学生数の確保に努めてまいります。

2. 教育の重点分野

平成 29 年度の重点施策として、資格指導においては、各学科における取得目標資格の合格者数増を目指します。特に情報処理技術者試験については、基本情報をはじめ上位区分の合格者をこれまで以上輩出し、優良企業への就職を目指します。

学生支援においては、学業上の問題、生活上の問題等を持つ学生を早期に発見し、担任と保護者及び担任と学生サポート室が密に連携しながら、学習指導、生活指導、悩み相談、カウンセリングを行い、早期改善に努め退学の防止と退学率の低減を図ります。

就職支援においては、担任と就職センター担当者が連携を取りながら、就職に関する希望を学生との事前面談で十分把握し、個々の学生に適した就職支援を行い、就職率の向上を目指します。

職業実践専門課程は 4 年目を迎え、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会、企業連携実習、教員研修を計画的かつ着実に推進し、委員会でいただいた意見は、カリキュラムや教育環境にスピーディーに反映させるよう努めてまいります。

<学校の特徴>

本校は特に経済産業省の情報処理技術者試験に代表される各種資格試験で極めて多数の合格実績を挙げるなど、東北における情報教育の先駆者として常に輝かしい実績を残すと共に、優れた教育ノウハウを蓄積してきました。

また、国土交通大臣指定「一級建築士」指定科目履修学科設置、厚生労働大臣指定「舞台機構調整技能士」受験資格指定校等、省庁からの各種認定を受けており、名実ともに東北地区を代表する工業系専門学校としての評価を得ております。

さらに、変化の激しい産業界に即応した、より実践的教育をめざし、クリエイティブ分野では「CG-ARTS 協会認定 CG 校」、「unity 教育実施校」、「UnrealEngine アカデミックパートナー校」、IT ビジネス分野では「マイクロソフト Imagine Academy プログラム実施校」、「シスコ・ネットワークングアカデミー・プログラム実施校」、「オラクル・アカデミー参加校」を始めとして、すべての学科において関連企業、団体と産学連携を推進し、即戦力技術者の育成に努めております。

本校ではこのような専門教育のみならず、普段の生活・マナー指導及びカウンセリングから資格取得、就職にいたるまで社会人となるために必要な指導を徹底しており、厳選採用が続く状況のなかでも常に高い就職実績をあげ、広く社会のニーズに応える人材を送り出しています。

一方、高等学校・大学への講師派遣による情報教育の支援や、公共機関からの委託による小、中、高校教員への IT 教育、あるいは再就職促進のための研修の実施等、地域社会情報化の一助として積極的に取り組んでおります。

<沿革>

- 昭和 43 年 東北電子計算機専門学校創立
- 昭和 44 年 宮城県知事より認可
- 昭和 51 年 専修学校制度の制定により、専修学校として宮城県知事により認可
- 平成元年 仙台市青葉区花京院に新校舎竣工
- 平成 2 年 学校法人日本コンピュータ学園 東北電子計算機専門学校として宮城県知事より認可
- 平成 4 年 東北初の衛星通信教育システム導入
郵政省「工事担任者」試験 科目免除認定
- 平成 6 年 通産省「情報化人材教育学科」II 類認定
- 平成 7 年 文部大臣告示により平成 6 年度卒業生より「専門士」の称号を付与される（2 年課程以上）
大学併学制度導入（北海道情報大学通信教育部併学の学科を設置）
日本初の「認定 CG 教育校」
- 平成 8 年 通産省「情報化人材育成学科」I 類認定
- 平成 9 年 建設大臣指定「二級建築士」受験資格認定校（実務経験免除）
- 平成 10 年 労働大臣指定「舞台機構調整技能士」受験資格指定
郵政省「第一級陸上特殊無線技士」認定
- 平成 11 年 デジタルハリウッド提携校
シスコ・ネットワーキング・アカデミープログラム実施校
- 平成 12 年 マイクロソフト・キャンパスアグリーメント導入
マイクロソフト AATP プログラム実施校
日本医療教育財団「医療事務技能審査 1 級」受験資格認定（実務経験免除）
- 平成 13 年 東北電子専門学校に校名変更
オラクル・データベースアカデミー提携校
サン・マイクロシステムズ Java™ 教育実施校
マクロメディア技術認定資格制度 認定校
- 平成 14 年 Linux アカデミープログラム based on RedHat 実施校
日本医療教育財団「医療秘書技能認定 2 級」受験資格認定（実務経験免除）
- 平成 15 年 ナムコゲームソフト教育提携校
マイクロソフト IT Academy プログラム実施校
オラクル・アカデミックイニシアティブ提携校
- 平成 16 年 日本 IBM スカラーズ・ソフトウェア研修プログラム実施校
サン・アカデミック・イニシアチブプログラム認定校
- 平成 17 年 「みやぎ IT 人材すくすく特区」（構造改革特区）認定
シマンテックセキュリティアカデミープログラム参加校
SEA/J アカデミープログラム校
LPI-Japan アカデミック認定校
国土交通大臣認定「一級建築士」受験資格認定校（実務経験 4 年）

- 平成 18 年 インフォテリア XML アカデミー実施校
 バンダイナムコゲームス教育提携校
 経済産業省「第二種電気工事士」養成施設指定校
- 平成 19 年 日本ベリサイン認定アカデミックプログラム実施校
 オラクル・アカデミー参加校
- 平成 22 年 マイクロソフト次世代 IT リーダー養成ワーキンググループ参加校
- 平成 23 年 文部科学省告示により平成 22 年度卒業生より「高度専門士」の称号を付与される（4 年課程）
- 平成 24 年 Smart Device Consortium 参加校
 Unity 教育実施校
- 平成 26 年 文部科学省告示により「職業実践専門課程」認定

(2) 学科（コース）の教育

分野	学科・コース	修業 年限	募集 定員	学科 HP	公開 様式 4
I T ・ ビ ジ ネ ス 分 野	総合情報ビジネス科 ビジネスキャリアコース	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	総合情報ビジネス科 IT ビジネスコース	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	スマートフォンアプリ開発科	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	情報システム科	2 年	1 0 0 名	学科HP	様式4
	システムエンジニア科	3 年	4 0 名	学科HP	様式4
	ネットワークシステム科	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	ネットワークセキュリティ科 ネットワークコース	3 年	2 0 名	学科HP	様式4
	ネットワークセキュリティ科 セキュリティコース	3 年	2 0 名	学科HP	様式4
	高度 IT エンジニア科	4 年	3 0 名	学科HP	様式4
	国際ビジネス科 ビジネスコース	2 年	6 0 名	学科HP	様式4
	国際ビジネス科 教養コース	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
ク リ エ イ テ イ ブ 分 野	ゲームクリエイター科 ゲーム企画コース	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	ゲームクリエイター科 ゲームCGコース	2 年	2 0 名	学科HP	様式4
	ゲームエンジニア科	3 年	5 0 名	学科HP	様式4
	CGクリエイター科	2 年	3 0 名	学科HP	様式4
	Webクリエイター科	2 年	3 0 名	学科HP	様式4

クリエイティブ分野	デジタルデザイン科	2年	30名	学科HP	様式4
	デジタルミュージック科	2年	30名	学科HP	様式4
	映像放送科 映像演出コース	2年	15名	学科HP	様式4
	映像放送科 制作技術コース	2年	15名	学科HP	様式4
	音響制作科 レコーディングエンジニアコース	2年	15名	学科HP	様式4
	音響制作科 コンサートスタッフコース	2年	15名	学科HP	様式4
テクノロジー・建築分野	電気工事科	2年	40名	学科HP	様式4
	ホームエレクトロニクス技術科	2年	20名	学科HP	様式4
	組み込みソフトエンジニア科	2年	20名	学科HP	様式4
	機械CAD設計科	2年	20名	学科HP	様式4
	建築科 建築工学コース	2年	20名	学科HP	様式4
	建築科 CAD設計コース	2年	20名	学科HP	様式4
	建築大工技能科	2年	20名	学科HP	---
	インテリア科	2年	20名	学科HP	様式4

※各学科の詳細は [学科HP](#) または [様式4](#) をクリックして、学科ホームページまたは公開様式4をご覧ください。

(3) 教職員

<教職員数> (平成29年度)

教員	専任教員	42名
	兼任教員	70名
職員		48名

<教員組織・担当科目(専任教員)>

校長 吉田 博志

【第一教務部】

小野寺 忠則	<教務部長>	建築計画、住宅計画 他
八巻 吉市	<教務課長>	放送システム、放送機器技術 他
高橋 敬	<教務課長>	3次元CAD実習、機械製図 他
坂藤 健	<教務主任>	リアルタイムOS、デジタル回路 他
内海 信也		デジタルデザイン、DTP 応用 他
遠藤 航		ゲームプログラミング、ゲーム制作 他
熊谷 由美子		Webデザイン、Webディレクション 他
駒村 彩乃		ゲーム企画、ゲーム制作 他

鈴木 正人	ゲームプログラミング、ゲームアルゴリズム 他
鈴木 祐貴	CG 制作実習、デジタルエフェクト 他
橋本 貢	CG 基礎実習、CG アプリケーション実習 他
星 泰子	プログラミング言語、ゲーム制作 他
村山 秀樹	コンピュータミュージック、バンドアンサンブル実習 他
阿保 隆徳	電気基礎、デジタル回路 他
伊藤 功啓	建築構造、建築計画 他
柏 秀幸	建築法規、建築施工 他
松野 義勝	インテリア計画、空間デザイン 他
横田 広	電気工事用機器工具、保安法令 他

【第二教務部】

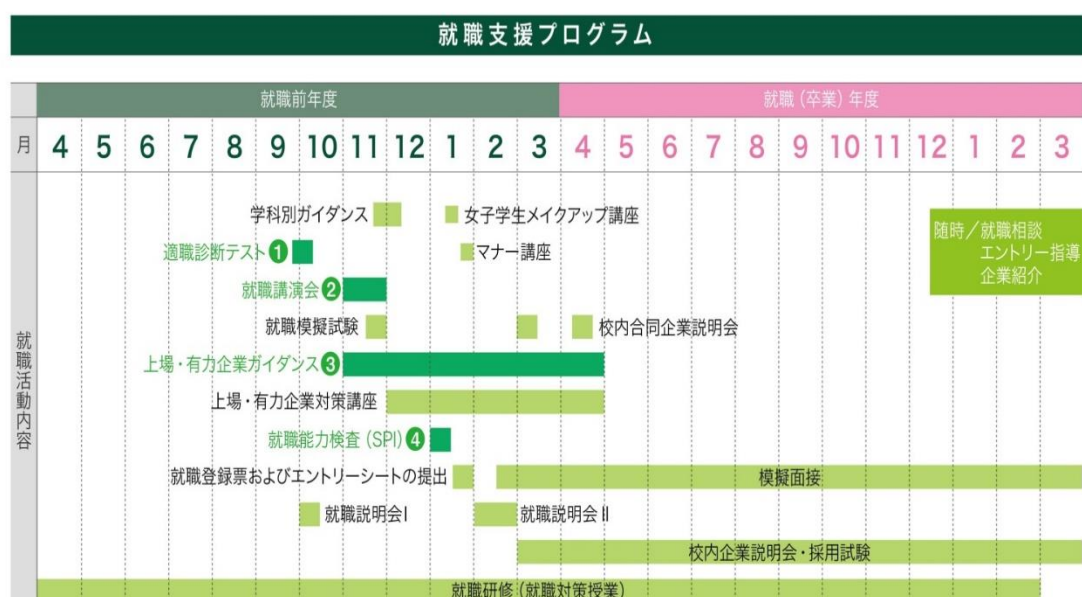
種田 裕一	<教務部長> システム開発概論、データベース基礎技術 他
星 孝	<教務課長> システム設計、データベース演習 他
吉澤 毅	<教務課長> データベース、システム開発 他
高桑 博道	<教務主任> アルゴリズム、Web アプリケーション 他
佐藤 昌弘	<教務主任> 簿記会計、販売知識 他
一ノ宮 義夫	情報化の基礎、プレゼンテーション 他
伊藤 英司	オフィスアプリケーション、ワープロ演習 他
伊藤 克也	ネットワーク設計、ルータ構築 他
岩間 宏博	企業実務基礎、キャリアデザイン 他
岩間 信喜	情報セキュリティ、電子認証 他
内海 喜勝	プログラム言語、Web デザイン 他
大泉 義光	データベース技術、システム開発概論 他
大津 堅	ビジネス日本語、ビジネスマナー 他
海銚 佐知恵	ビジネスソフト、ライセンス対策 他
川名 拳也	サーバ構築、データベース技術 他
草刈 明美	日本語、情報リテラシー 他
小林 香	プレゼンテーション、ライフデザイン 他
佐藤 一	システム設計、Web システム構築演習 他
鈴木 秀和	プログラミング言語、ハードウェア概論 他
高橋 圭信	OS 概論 他
竹村 健司	ネットワーク設計、通信技術 他
出羽 正敏	プレゼンテーション、マーケティング
山崎 徹	スマホアプリ開発、RIA プログラミング 他

(4) 実践的職業教育と就職指導

<就職指導>

就職活動では、これまでの自分を振り返り、現在の自分を理解し、将来の自分を見据える作業が大切です。それを具体化していく作業のために、本校では「就職支援プログラム」を用意しています。

就職活動そのものは各個人によるものですが、多くの学生はほとんど初めて就職活動を行うことで戸惑いも多いのが事実です。本校では就職センタースタッフはもちろん、担任との連携のもと学生個々の希望や長所を最大限に引き出せるよう「就職支援プログラム」を中心に様々な就職支援を展開します。就職活動で大切なことは、なぜその会社に入社したいのか、入社して将来にわたり何を実現したいのかをしっかりと自分の言葉で話せることです。それらを含めて希望する企業の内定を目指して活動を支援します。



<各種認定・連携教育>

○経済産業省「情報処理技術者試験」午前試験免除認定

基本情報技術者試験については午前試験免除で受験できます。

○経済産業省「第二種電気工事士」養成施設

指定の課程を修了後、卒業時に第二種電気工事士の資格が得られます。

○厚生労働省「舞台機構調整技能士」受験資格校

在学中に実務経験なしで「舞台機構調整技能士」試験を受験できます。

○国土交通大臣指定「一級建築士」指定科目履修学科(実務経験4年)

卒業後、4年の実務実績により一級建築士の受験資格が得られます。

○国土交通大臣指定「二級建築士」指定科目履修学科（実務経験免除）

卒業と同時に、実務経験なしで建築に関する受験資格が得られ、最短20歳での「二級建築士」合格も可能です。

○総務省「第一級陸上特殊無線技士」認定

指定の課程を修了後、修了証を総務省に提出することにより、無試験で「第一級陸上特殊無線技士」免許を取得できます。

○マイクロソフト Imagine Academy プログラム実施校

マイクロソフト Imagine Academy プログラムとは、マイクロソフトの最新鋭テクノロジーに関する質の高い教育を提供するためのプログラムです。このプログラムを受講することにより、学生は単位の取得と同時に、さまざまな最新鋭テクノロジーについての学習を深めることができます。また、マイクロソフト認定資格である、MOS（マイクロソフト オフィス スペシャリスト）・MCP（マイクロソフト認定プロフェッショナル）・MTA（マイクロソフト テクノロジー アソシエイト）を始めとする各種 IT 資格に挑戦し、IT 管理者や開発者になるための準備をすることができます。

○シスコ・ネットワーキングアカデミー・プログラム実施校

シスコシステムズ社は、業界標準ともいえるネットワーク機器の世界的ベンダー。本校は、シスコ・ネットワーキングアカデミー・プログラム実施校として、シスコシステムズ社が提供する先進のネットワーク教育カリキュラムを導入。本プログラムを受講すれば、ネットワーク社会に必要不可欠ともいえる、同社認定の資格「CCNA（シスコ技術者認定）」の在学中の取得が可能です。世界165ヶ国以上、約90万人の学生が本アカデミーの実践的技術を学び、さらに上位の資格取得をめざしています。

○オラクル・アカデミー参加校

コンピュータ業界で有名なブランドの1つである Oracle 社は、世界中で使用されているデータベースソフト「Oracle データベース」や「Java テクノロジー」などを提供しています。本校では、オラクル・アカデミー参加校として、同社が認定する資格「OracleMaster」（データベース技術者）、「JavaSE 認定資格」（Java 技術者）の取得を目標とした教育プログラムを実施しています。データベースの運用・管理などの技術を修得した Oracle データベース技術者や、Web・ネットワーク基盤の開発に重要な Java 技術者は、IT 業界の注目度も高く、ますますその必要性が高まっています。

○Unreal Engine アカデミックパートナー校

本校は、世界最高峰と言われる3Dゲーム開発エンジン「UnrealEngine」を開発した EPICGAMES 社からゲーム制作カリキュラムを実施するアカデミックパートナーに認定されています。UnrealEngine は、さまざまなプラットフォームに向けてハイクオリティなゲームが制作できるプロ仕様の総合開発環境です。アイデアを素早く形にし、即座

に結果を見ることで、マルチプラットフォームに対応したゲーム開発技術を学べます。

○Unity 教育実施校

Unity は UnityTechnologies 社で開発され、3D、2D を問わずマルチプラットフォームでゲームやインタラクティブコンテンツを制作する人のための最高の開発環境。ハイエンドなコンテンツをビジネスにしたい人、熱心な開発者、多くの熱烈なプレイヤーなど、すべての人を満足させる先進的かつ効率的なシステムです。いまや世界中のゲーム開発現場で導入されている Unity の、マルチプラットフォームに対応するゲーム開発技術を本校で学習することができます。

○CG-ARTS 協会認定 CG 校

コンピュータグラフィックス (CG) は、映画、ゲーム、アニメ、設計、医療など幅広い分野で活用されています。CG-ARTS 協会は、その CG・画像情報分野のカリキュラムの策定、教材の開発、指導者への支援、そして検定の実施などを行うことにより体系的な知識とスキルを身につけた人材を育成しています。本校は、CG-ARTS 協会より認定 CG 教育校として平成 7 年に日本で初めて認定を受け、体系化された実践的な CG 教育を行っています。

○SEA/J アカデミープログラム認定校

情報セキュリティは今や IT 業界にとどまらず、さまざまな企業で存在価値が高まっています。情報セキュリティの技術者育成を専門で行うセキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン (通称: SEA/J シージェイ) は、マイクロソフトをはじめとする正会員企業 8 社により、経験と専門性を兼ね備えた情報セキュリティプロフェッショナル育成のために、IT 業界での人材評価の指標となっている「IT スキル標準」に対応した教育・資格プログラムを提供しています。

○LPI-JAPAN アカデミック認定校

Linux 技術者認定試験 (LPIC) は全世界で共通に実施され、Linux の技術を認定する試験としては世界最大規模。LPIC は、現在多くの企業において Linux 技術力の判断基準、育成目標とされています。本校は、LPI-Japan のアカデミック認定校に加盟し、LPIC の取得を促進しています。LPIC 対応講座では、Linux 技術者のみならずネットワーク技術者にも必須の知識を学習できます。LPIC は Linux の技術力を中立公正に判定する IT 資格です。

○PV 施工技術者認証研修機関

PV 施工技術者制度は、一般社団法人太陽光発電協会が住宅用太陽光発電システムの施工における一定水準の品質の確保・向上を目的として創設した認定制度です。太陽光発電協会が開発した研修カリキュラムを基に、PV メーカーがそれぞれ独自に行っていた施工 ID 研修における基礎技術部分を取り込み、業界共通の基礎技術認定制度として

実施するものです。認定試験の受験資格として協会が認めた研修等を受講していることが必要となります。本校は太陽光発電協会の認証を受けた教育機関としては日本で初の認証研修機関であり、学内での研修修了後受験資格が得られます。

○エネルギーマネジメントアドバイザー アカデミック認定校

「エネルギーマネジメントアドバイザー認定」は、日本最大の太陽光発電普及の団体である一般社団法人日本 PV プランナー協会が推進している認定制度です。これは、私たちの日々の生活における「持続的な省エネルギー社会」の実現を目指し、実践していくために、エネルギー管理のアドバイスを行う人材を育成することを目的としたものです。本校は、この制度のアカデミック認定校となっており、エネルギー管理を通して将来の生活がどのようにになり、そのためにはどのような設備が必要かをアドバイスできる知識を総合的に修得することができます。

(5) 教育活動・教育環境

<学校行事>

- 4月 入学式
クラス発表・授業開始
前期オリエンテーション
合同企業説明会
- 5月 健康診断
春のレクリエーション（スポーツ大会等）
- 6月 防災訓練
- 7月 夏休み
- 9月 前期期末試験
- 10月 後期オリエンテーション
秋のレクリエーション（いも煮会・スポーツ大会等）
- 11月 防災訓練
- 12月 冬休み
- 2月 卒業生期末試験
卒業制作展・卒業研究発表会
- 3月 進級学年後期期末試験会
合同企業説明会
卒業式
春休み

<クラブ活動>

サッカー、野球、バレーボール、テニス、バスケットボール、バドミントン、卓球、ブラスバンド、デジタルデザイン、映画制作、軽音楽部など

<教育施設・設備>

○校舎概要

校舎面積	22,132.97 m ²
建物構造	鉄筋コンクリート地上 15 階地下 1 階

○主な施設・設備の特色

- 延べ約 7,000 坪の校舎に、インターネットに接続された実習用マシン約 1,200 台を設置。
- 次世代コンピュータネットワーク・大容量データ通信に対応した、高速ギガビット光ファイバーを導入し、最新ブロードバンド環境を実現。
- 校内にくまなく無線 Wi-Fi アクセスポイントを設置。学生は、校内どこからでも快適にインターネットにアクセスできる。
- 学生全員に iPad を配付。毎日録画されている講義を e ラーニングとしてインターネット経由で自宅からも視聴でき、復習や補習にも万全。

○主な実習設備

- ゲーム CG アプリケーション実習室
- Windows プログラミング実習室
- システム開発実習室
- ネットワーク実習室
- セキュリティ実習室
- データベース実習室
- ゲーム CG アプリケーション実習室
- Mac デザイン実習室
- CG・CAD 実習室
- バーチャルスタジオ
- デジタル音響・映像スタジオ
- デジタルミュージック実習室
- HDTV ノンリニア編集室
- デッサン室
- 製図室
- 模型制作室
- 建築技能実習棟
- デザイン実習室
- 多目的録音スタジオ

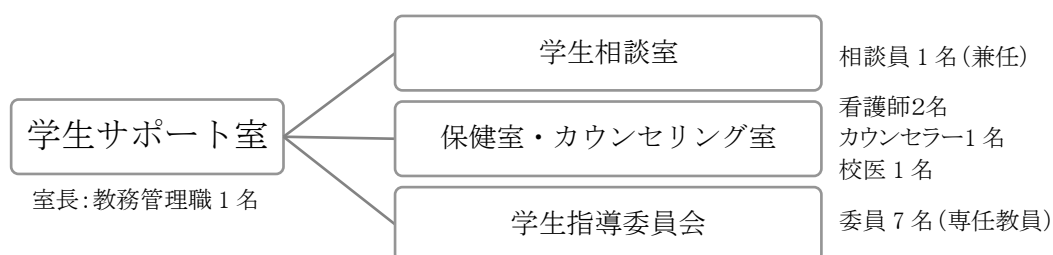
○その他の施設・設備

- 視聴覚ホール
450名収容の多目的ホール。卒業制作発表会や合同企業説明会などの学校行事を行う。
- メディアセンター
eラーニング視聴やインターネットも使用でき、本やDVDも借りられるマルチスペース。
- 学生ホール
休憩時間や授業の合間に、憩いのひとときを楽しめる。飲物などの自動販売機も設置している。
- 学生食堂
400席の学食。メニューが豊富で値段も安いので、近隣のサラリーマンやOLさんも利用している。
- 売店
文房具はもちろん、パンやカップ麺など豊富な品揃えで、コンビニ感覚で買物ができる。
- ATMコーナー
お金の出し入れや送金ができる。
- 地下駐輪場
自転車・バイク約1,200台を収容できる。

(6) 学生の生活支援

<学生支援体制>

はじめて一人暮らしをする人や、日々の健康管理がちょっと心配という人にも、安心・快適なキャンパスライフを過ごしてもらえるよう、本校内には専任の看護師が常駐する「保健室」と、専門のスクールカウンセラーが相談に応じる「カウンセリング室」を設置しています。毎日の学生生活の中で、健康面のサポートはもちろん、誰かに聞いてもらいたいことや悩み相談まで対応しています。明るく清潔な雰囲気の中、看護師とカウンセラーがサポートします。



<学生寮>

○清水沼寮 男子寮 定員：62名

〒983-0845 仙台市宮城野区清水沼三丁目3番31号

交通：JR仙石線「宮城野原駅」より徒歩約15分（学校まで徒歩と電車で約25分）

市営バス「原町3丁目」より徒歩約10分、（学校まで徒歩とバスで約25分）

部屋：洋室6帖（一部和室6帖・7.5帖）・学習机・椅子・ベッド

食事：朝・夕の2食付

○ドミトリー仙台一番町 男子寮 定員：125名

〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目1番5号

交通：JR「仙台駅」より徒歩約7分

部屋：洋室（Aタイプ約9帖・Bタイプ約10帖・Cタイプ約15帖）・ベッド

テーブル・椅子・ユニットバス・シャワートイレ・クローゼット・冷暖房完備

食事：朝・夕の2食付

○北山寮 女子寮 定員：54名

〒981-0931 仙台市青葉区北山一丁目5番29号

交通：JR仙山線「北山駅」より徒歩約10分（学校まで徒歩と電車で約25分）

市営バス「輪王寺前」より徒歩約2分、（学校まで徒歩とバスで約25分）

部屋：洋室7.5帖・学習机・椅子・ベッド・クローゼット・冷暖房・ベランダ

食事：朝・夕の2食付

(7) 学生納付金・就学支援 次ページより募集要項抜粋参照。

(8) 国際連携の状況

<留学生対象学科：国際ビジネス科>

国際ビジネス科は、世界のいろいろなビジネスの場面で活躍できる留学生を育てるための学科です。入学した後も、日本語の学習を続けておこないます。また資格をたくさん取り就職できるよう指導します。コンピュータとiPadを使った授業やe-learningを用いた復習は東北電子オリジナルの学習方法です。

1. 留学生のための学科

留学生向けの学科なので、毎日日本語の授業を設定しています。アルバイトをしながら学習できるように時間割とカリキュラムを工夫しています。

2. 仙台国際日本語学校との連携

留学生に大切な日本語の力が1つ上のレベルになれるよう、東北電子の姉妹校である仙台国際日本語学校と協力しながら留学生をサポートしていきます。

3. 世界で活躍できるビジネスマン

国際的な社会で、インターネットやタブレット端末を自由に使って仕事ができ、必要な情報をあつめ、分析し、活用できる人材を育てていきます。また就職に必要な日本のビジネスマナーも学びます。

<取得を目指す検定試験>

日本語ワープロ検定

情報処理技能検定 表計算

パソコンスピード認定試験 日本語

パソコンスピード認定試験 英文

日本漢字能力検定

日本語学力テスト・日本語 NAT-TEST

J.TEST 実用日本語検定

PJC (実践日本語コミュニケーション検定)

PJC Bridge (実践日本語コミュニケーション検定・ブリッジ)

サービス接遇検定

実用英語技能検定

秘書検定